

1S

シングルコイルが1つ付いている

2S

シングルコイルが2つ付いている。ムスタングなど

3S

シングルコイルが3つ。初心者の恋人Photogenicもこのタイプ、定番。

SH

シングルとハムが1つずつ

HS

SHと順番が逆

SSH

シングルが2つにハムが1つ

HSH

ハムにシングルが挟まっている。RG、SD-（ニコニコで人気）はこれ

1H

これ+クランチで遊べる。

2H

ハムが二つ。レスポールなどはこのタイプ。

3H

ハムが3つ

メーカーとモデル

EMG 60・・・ちょいシングルっぽい

シングルっぽさを取りに行ったハム

EMG 81・・・ドンシャリ

これぞEMGなPU

シャッキリしてるから歪ませて蝶気持ちいい！

EMG 85・・・ハムっぽさ

ハイパワーなハムバッカーのイメージ

EMG 89・・・SA+85

SAと85それぞれのモードがあるのでタップもおkなEMG

電池消費は倍になる

スタインバーガーに良く積まれてる

EMG SA・・・シングルEMG

EMGのシングルタイプ

SPGやEMGと使うのが吉か

ダンカンSH-1 59・・・古き良きハム

ダンカンのロゴが入ってないので、それ目当てで他社のリアと併せてもおk
よくあるヴィンテージPAFコピーサウンド。

ダンカンSH-2 ジャズ・・・高音つおい

フロント抜けねえ～って時のダンカンさんの切り札

ダンカンSH-4 JB・・・中域が強くなる

ほらあいつだよあいつ、横山健が使ってる
でも実はハイ寄りだったりする

ダンカンSH-5 カスタム・・・ヴァンヘイレンチック

JBもっこもこw w w w wと思うならコレで
弾きやすい

ダンカンSH-6 ディストーション・・・低音ズンズンメタル向き

これをつけただけでかなり歪む、クリーンは賛否両論
歪ませても低音がしっかり出るからスラッシュ向けだと思う
EMG載せたいけど電池スペース無えよって人向け

ダンカンSH-8 インベーター・・・出力が強い

anchangがフロントにのっけてる

ダンカンSH-12 ジョージリンリモデル・・・超高域が強くなる

anchangが使用

ダンカンSH-13 Dimebucker・・・パンテラマンセー

低音リフは強めに出て、且つ高音がビュンビュンする
別にダイムバック信者とかじゃなくてもモダン系メタルに使えると思うよ
本当は高出力だけど実際聞いてみるとそれほどでもなかった

ダンカンSH-14 カスタムファイブ・・・ニュータイプ

低音リフでザクザク、けどソロでびゅんびゅん抜けちゃう
という過去モデルの良いところ取りなやつ。
基本ハイゲインで使用するのが前提。

ダンカンSHR-1 ホットレイル・・・中域のカタマリ

ローミッド～ミッドあたりが強烈に出る
出力が高いのでよく歪む 単体でのクリーンはダメダメ

DiMarzioDP151 Paf pro・・・ディマジオらしいミドル

いわゆるワウ半止めA母音系。フロントでもリアでもおk
なんでデフォルトのポールピースが黒なんだよ

DiMarzioDP155 Tone Zone・・・超低音

ハイパワーで低音出まくるBoooooon
ハイはそんなに出る方じゃない、とにかくパワフル

DiMarzioDP159 Evolution・・・vaiの音が欲しいならこれ

steve vaiのシグネチャーPU
嵐の海の中を豪華クルージングで渡るような音（本人談）
間違っても、PAF系の音を求めちゃいけない。
ハイが特徴的、使いどころが肝心
ちなみにディマジオDP215 Evo2はブリッジのパワーstage版

DiMarzioDP161 Steve's Special・・・ドンシャリ

ミドル絞ってあっていわゆるドンシャリサウンド
モコモコになる事はまあ有り得ない、シャキシャキ
コレをペラい・薄いと取るかスッキリしてると取るかが分かれ目
おかげでクリーンはなかなか。出力は高め、メタルのバックングにおすすめ

DiMarzioDP193 Air Norton・・・なんか倍音

フロント向け、倍音豊富で結構ヌケる

DiMarzioDP207 D Sonic・・・ドロップチューニングやダウンチューニング向け

ポールピースは片方がバー
レギュラーチューンならバーをネック側に
ダウンさせるならブリッジ側にどうぞ
出音バランスは意外とフラット、だけどダウンチューニング時でも、輪郭しっかりしている

DiMarzioDP102 X2N・・・超ハイパワー

かなりパワーが強い
低域がズドンで高域がジャギって感じ
ハイパワー+高域のせいでかなり扱いづらいと思う
クリーンチャンネルでも、クランチ気味になる

ギブソン490T・・・普通のハム

ギブソンのギターに載ってる一般的なピックアップの一つ。
バランスがいいと思う。フロント版の「490R」がある。

ギブソン498T・・・中高音域

上記の490Tのパワーアップ版。
これもギブソンギターに載ってる一般的なモデル。
そこそこ綺麗に歪んでくれるしハーモニクスも拾いやすい。
SGに載せると独特な音になることで一部で有名。

ギブソン'57Classic・・・擬似PAF

PAFのレプリカで低出力。
少し前までカスタムショップ製にも載せられていた。
クリーンは綺麗で歪ませた音もお上品。
ただ、性能はギターの鳴りに左右されやすいらしい。

ギブソンP-90・・・中音域

ハムバッカーが開発される前のギブソンギターに載せられていたPU。

見た目はハムっぽいけど構造はシングルコイル。
音的にはシングルとハムを足して二で割ってノイズを足した感じ。
シングルらしからぬ太く甘い音が得意で、中音域が強い。
ただし出力が高いためノイズは普通のシングルより拾いやすい。
一般的なハムバッカーとの互換性はないので、ボディに手を加えなければP-94をどうぞ。
ハムが出てからは廉価版にのみ搭載されたが、その独特の音から未だ根強い人気がある。

ビル・ローレンス L-500・・・ロングサステイン

バーポールピース×2、目立つ
ハイ出るけどエッジはちょっと丸いというか
パワーUP版のXL, XXLもある。

ダイレクトボリュームのギターに取り付けると泣きを見るかも??
独特の歪みなため、好みが分かれる。しかし、サステインは長い
俺上手くなったんじゃないかね? ってぐらいハーモニクスが出やすい

乗っけてて弾いた感想
一言で言うとジャキジャキ。テレキャス並みに高音が強い。アタックも強く出る
ダレルが使ってただけあってスクウィールがめっちゃめっちゃやりやすい
その分ハウリングに注意。

SUSTAINER

フェルナンデス製造。半永久的にサステインが得られる
HIDEが発案者? 知らんけど海外のメタラーが使ってたりする。
目当てはハーモニクスモード。強制的に倍音のみを出力させる。飛び道具に最適。
Xのダリアのギターソロで聞けるよ

- - - アクティブPUについて - - -

電池使うけど、大体2ハムだと1500時間使えるらしい
気になる奴はライブ前に換える
メリットはノイズ少ない、エフェクターのノリがいい、使いやすい感じ
デメリットはニュアンス出にくくなる、ギターの音への影響少なくなる
結局は使う人次第だから! ね! ?

年寄り連中から白い目で見られるけど、
「ノイズレスに内臓ミッドブーストかましてる奴が
ニュアンスとかお前ファッションパンカーだろファッキン」
これで解決

EMG81載せたいけどアクティブとかUZEEEEEEEEってやつは
Suhrのアルドリッチ載せれば良いよ
<http://www.youtube.com/watch?v=8lvAjNYevbw>